



平成30年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月12日

上場会社名 株式会社 近鉄百貨店

上場取引所 東

コード番号 8244 URL <http://www.d-kintetsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 高松 啓二

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理本部長 (氏名) 泉川 邦充

TEL 06-6655-7030

四半期報告書提出予定日 平成29年7月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第1四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第1四半期	66,926	1.7	1,028	22.8	922	22.0	947	79.0
29年2月期第1四半期	65,835	0.3	837	14.1	755	43.7	528	137.5

(注) 包括利益 30年2月期第1四半期 802百万円 (17.1%) 29年2月期第1四半期 685百万円 (3.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第1四半期	2.35	
29年2月期第1四半期	1.31	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第1四半期	132,670	31,342	23.6
29年2月期	131,955	30,539	23.1

(参考) 自己資本 30年2月期第1四半期 31,342百万円 29年2月期 30,539百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期		0.00		0.00	0.00
30年2月期					
30年2月期(予想)		0.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 平成30年2月期の期末配当予想は未定としております。

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	133,200	1.5	1,400	55.2	1,200	59.2	1,300	40.3	3.22
通期	267,700	0.5	3,500	14.3	2,900	7.5	2,400	39.9	59.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成29年9月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施する予定であるため、平成30年2月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益については、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年2月期1Q	404,379,406 株	29年2月期	404,379,406 株
期末自己株式数	30年2月期1Q	599,032 株	29年2月期	598,253 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年2月期1Q	403,780,509 株	29年2月期1Q	403,786,519 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付書類3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(株式併合後の業績予想について)

当社は、平成29年5月25日開催の第123期定時株主総会決議に基づき、平成29年9月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施し、併せて同日付で単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)を実施する予定です。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年2月期の連結業績予想は以下のとおりです。

1株当たり当期純利益
通期 5円94銭

(参考)

平成30年2月期の個別業績予想（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	121,700	2.2	1,100	324.8	900	731.4	900	102.0	2.23
通期	245,600	0.5	2,900	42.0	2,200	39.2	1,800	74.4	44.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

当社は、平成29年9月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施する予定であるため、平成30年2月期の個別業績予想（通期）における1株当たり当期純利益については、株式併合の影響を考慮しております。

※ 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	8
平成29年度第1四半期 決算補足資料	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成29年3月1日から平成29年5月31日)のわが国経済は、企業収益や雇用情勢が改善するなど、緩やかな回復基調のうちに推移いたしました。

百貨店業界におきましては、訪日外国人の買物需要の増大もあり、4月の売上高が14カ月ぶりに前年実績を上回るなど回復期待が高まってまいりました。

このような状況の下、当社グループでは、「中期経営計画(2015年度-2017年度)」の最終年度を迎え、あべのハルカス近鉄本店の集客力強化、地域中核店の再構築及び将来の収益源の開発に向けた諸施策を推し進めるなど、各事業にわたり収益力の向上に懸命の努力を傾けました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①百貨店業

百貨店業におきましては、一層の集客力及び収益力の強化を図るため、あべのハルカス近鉄本店では、売上高が好調に推移している食料品売場や化粧品売場に人気のショップを新設するなど、ショップの改廃を推し進めるとともに、上本町店などの地域中核店においても、大型専門店の導入をはじめ各階の改装を実施いたしました。

また、昨年四日市店にオープンした当社独自のベーカリーブランド「ブロードン」を奈良店に導入するなど、フランチャイズ方式による当社直営店舗を積極的に出店いたしました。

さらに、三重県伊勢市で開催された「第27回全国菓子大博覧会・三重」会場内の物販ブースの運営を受託するなど、さらなる増収を図りました。

この結果、あべのハルカス近鉄本店の売上高が前年実績を上回るなど、売上高は60,824百万円(前年同期比3.1%増)、営業利益は661百万円(同366.8%増)となりました。

②卸・小売業

卸・小売業におきましては、株式会社シュテルン近鉄の輸入自動車販売が好調に推移いたしましたため、売上高は3,812百万円(前年同期比0.9%増)、営業利益は126百万円(同25.0%減)となりました。

③内装業

内装業におきましては、株式会社近創で前年に大口工事受注があった反動により、売上高は1,531百万円(前年同期比34.3%減)、営業利益は216百万円(同63.2%減)となりました。

④その他事業

その他事業におきましては、株式会社Kサポートのレジ業務の受託増加などにより、売上高は758百万円(前年同期比7.2%増)、営業利益は45百万円(前年同期は1百万円の営業利益)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は66,926百万円(前年同期比1.7%増)、営業利益は1,028百万円(同22.8%増)、経常利益は922百万円(同22.0%増)となりました。これに固定資産売却益340百万円を特別利益に計上し、法人税等を減じた親会社株主に帰属する四半期純利益は947百万円(同79.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、売掛金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ715百万円増加し132,670百万円となりました。負債は、支払手形や買掛金が増加した一方で、借入金の返済などにより、前連結会計年度末に比べ87百万円減少し101,328百万円となりました。純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末に比べ802百万円増加し31,342百万円となりました。この結果、自己資本比率は23.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、平成29年4月13日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(平成29年7月12日)に公表いたしました「業績予想(連結・個別)の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,232	3,263
受取手形及び売掛金	9,949	11,239
商品及び製品	8,415	8,664
仕掛品	255	505
原材料及び貯蔵品	22	28
その他	5,811	5,764
貸倒引当金	△26	△27
流動資産合計	27,660	29,436
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	49,884	49,188
土地	29,507	29,426
その他(純額)	3,450	3,547
有形固定資産合計	82,843	82,162
無形固定資産	1,530	1,439
投資その他の資産		
投資有価証券	4,464	4,283
敷金及び保証金	10,817	10,823
退職給付に係る資産	2,725	2,758
その他	2,407	2,260
貸倒引当金	△492	△494
投資その他の資産合計	19,921	19,631
固定資産合計	104,295	103,233
資産合計	131,955	132,670

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,643	23,409
短期借入金	17,529	14,625
未払法人税等	367	168
商品券	9,022	8,966
預り金	29,029	29,936
賞与引当金	113	142
商品券等引換損失引当金	6,119	6,063
資産除去債務	9	9
その他	5,939	4,579
流動負債合計	87,775	87,901
固定負債		
長期借入金	7,950	7,770
退職給付に係る負債	429	450
厚生年金基金解散損失引当金	166	166
資産除去債務	217	218
その他	4,876	4,821
固定負債合計	13,639	13,426
負債合計	101,415	101,328
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,000	15,000
資本剰余金	8,990	8,990
利益剰余金	5,306	6,253
自己株式	△82	△82
株主資本合計	29,214	30,161
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	954	803
退職給付に係る調整累計額	371	377
その他の包括利益累計額合計	1,325	1,180
純資産合計	30,539	31,342
負債純資産合計	131,955	132,670

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
売上高	65,835	66,926
売上原価	50,543	51,623
売上総利益	15,291	15,303
販売費及び一般管理費	14,454	14,275
営業利益	837	1,028
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	2	6
未請求債務整理益	235	238
その他	133	85
営業外収益合計	372	331
営業外費用		
支払利息	64	48
商品券等引換損失引当金繰入額	271	256
その他	118	132
営業外費用合計	453	437
経常利益	755	922
特別利益		
固定資産売却益	—	340
工事負担金等受入額	111	—
特別利益合計	111	340
特別損失		
固定資産除却損等	267	—
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	18	—
特別損失合計	286	—
税金等調整前四半期純利益	580	1,262
法人税、住民税及び事業税	115	94
法人税等調整額	△63	220
法人税等合計	51	315
四半期純利益	528	947
親会社株主に帰属する四半期純利益	528	947

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年5月31日)
四半期純利益	528	947
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	143	△150
退職給付に係る調整額	13	6
その他の包括利益合計	156	△144
四半期包括利益	685	802
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	685	802

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(株式併合及び単元株式数の変更について)

当社は、平成29年5月25日開催の第123期定時株主総会において、平成29年9月1日を効力発生日とする株式併合（普通株式10株につき1株の割合で併合）及び単元株式数の変更（1,000株を100株に変更）が承認可決されました。これにより、当社の発行済株式総数は404,379,406株から40,437,940株となる見込みであります。

1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式併合が前連結会計年度の開始の日に実施されたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
1株当たり四半期純利益	13.10円	23.46円

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(セグメント情報)

当第1四半期連結累計期間（自平成29年3月1日 至 平成29年5月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	百貨店業	卸・小売業	内装業	その他事業	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	60,824	3,812	1,531	758	66,926	—	66,926
セグメント間の内部売上高 又は振替高	26	793	764	666	2,250	△2,250	—
計	60,850	4,606	2,295	1,424	69,177	△2,250	66,926
セグメント利益	661	126	216	45	1,049	△21	1,028

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

平成29年度第1四半期 決算補足資料

個別決算関係

1. 個別決算の概要

(単位：百万円、%)

	当第1四半期累計期間	
	金額	前年同期比
売上高	60,934	3.2
営業利益	732	334.9
経常利益	744	618.2
四半期純利益	756	661.1

2. 店別売上高

(単位：百万円、%)

	当第1四半期累計期間	
	金額	前年同期比
あべのハルカス近鉄本店 (Hoop等を含む)	26,737	8.0
上本町店	5,501	△2.5
東大阪店	788	△3.8
奈良店	5,803	△1.1
橿原店	3,902	△4.2
生駒店	2,059	△8.9
和歌山店	5,135	△0.5
草津店	2,798	△1.6
四日市店	5,871	14.8
名古屋店 (近鉄パッセ)	2,334	△7.6
合計	60,934	3.2

(注) あべのハルカス近鉄本店単独 25,564 8.5

3. 商品別売上高

(単位：百万円、%)

		当第1四半期累計期間	
		金額	前年同期比
衣料品	紳士服・洋品	2,267	△3.8
	婦人服・洋品	11,230	△5.4
	子供服	1,157	4.3
	その他衣料品	2,851	0.8
	計	17,507	△3.7
身回品		6,137	2.6
家庭用品	家具	568	△7.2
	家庭電器	12	△54.2
	その他家庭用品	1,297	△8.5
	計	1,878	△8.7
食料品		19,461	6.0
食堂喫茶		1,151	△5.9
雑貨	雑貨	6,601	0.5
	薬品化粧品	4,655	36.0
	計	11,256	12.7
サービス		539	30.4
その他		3,002	4.6
合計		60,934	3.2